

ネウボラの効果を紹介

日本ヒューマンヘルスケア学会
ヘルスケア学会 岐阜市で学術集会

日本ヒューマンヘルスケア学会の第6回学術集会が、岐阜市東鶉の岐阜保健大で開かれ、医療関係者らが先端技術の活用や患者の支援の在り方の知識を深めた。

学術集会は、オンラインと対面を併用して開催。学

会の会員や大学院生ら約160人が聴講した。

今回の学術集会の会長を務める同大学院看護学研究所の内藤直子教授は「フィンランドのネウボラ研究にみるSDGs」をテーマに講演。保健師が継続して子育てを支援するネウボラ

「ネウボラ」の有効性について語る内藤直子教授＝岐阜市東鶉、岐阜保健大



の取り組みを紹介し「フィンランドでは2009年から2年間で父親の育児休暇取得率が24%上昇した」と

ネウボラの効果を語った。会場では、橋本聖子参院議員や岐阜大大学院の福岡大輔准教授らも登壇した。
(市原萌子)